
「感動創造研究所」設立

～感動にあふれる心豊かな社会発展への寄与をめざして～

株式会社ムラヤマ(本社:東京都文京区)は、2008年10月1日、「感動創造研究所」を設立しました。

「感動創造研究所」は、百余年にわたって、集客事業施設やイベントなど空間メディアにおけるコミュニケーション・コンテンツ創出を社業としてきた当社の実学知見と暗黙知を、「感動創造」という立場から見つめ直す趣旨から構想されました。

“感動”と“感動価値”に関する研究活動を行なうことで、「感動創造」ニーズにお応えできるソリューション活動を展開し、感動体験に富んだ社会づくりに貢献していくことを設立目的としています。

基礎研究から応用(商用)研究までを含む展開を計画していますが、次の3つを基本ミッションとしています。

- (1)どのような条件・要素・構成のもとで感動事象が成立するのか。
- (2)感動には、いかなる活用技術、生成技術があるのか。
- (3)感動には、いかなる活用領域があり、どのようなビジネス価値を創出するのか。

「感動創造研究所」は、「感動」をキーワードに“市場のニーズ”と“創出技術のシーズ”のふたつの領域で研究を展開します。“市場のニーズ”研究では、イベントや集客施設などを中心に感動する時空間の未来を開拓し続けるための知識基盤形成をミッションとします。“創出技術のシーズ”研究では、今日の科学技術の知見のもと“心-脳-身体-空間”の視点から感動創出技術の創造とさらなる可能性を考察する技術研究を行います。

また、研究活動は、以下の3つを軸に推進します。

- 1) 社会における感動価値の研究
- 2) 感動創造技術の体系的構築をめざすシーズ調査研究
- 3) 自社事業分野の開拓や競争力強化を目的とした応用・商用化研究

個々の研究は自主研究とともに、国内の産・学研究機関・組織とも連携して行っていきます。また、具体的な研究テーマ設定にあたっては、研究所内や当社の各事業

部門からの提案に加え、社外の組織とのコラボレートによる共同テーマ設定も予定しています。実施を予定している研究の種類を、以下の3つに大別しています。

- (a)「感動創造研究所」独自テーマでの研究
- (b)大学等専門機関と共同テーマでの研究
- (c)コラボレーション型の商用テーマでの研究

現時点では感動に関する先行研究の検討など予備研究が活動の中心ですが、その後において想定している研究テーマ例は以下のとおりです。

- 感動市場の研究
感動価値を必要とする社会領域やテーマ市場の調査・分析・検討
- 感動創出技術の調査
感動する時空間を生成する技術及び関連支援技術シーズの調査
- 感動価値評価の研究
感動価値の測定方法、感動価値の客観的指標化と評価方法、

<このリリースのお問い合わせ先>

株式会社ムラヤマ 経営企画室 麻生勝

1270@murayama.co.jp